

平成 27 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2015

Date: 2016/03/02

言語社会専攻長
日本語・日本文化専攻長 殿
To Dean of Studies in Language and Society
To Dean of Studies in Japanese Language and Culture

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語・日本文化講座 教授
氏名 Name	三原 健一
専門分野 Academic Field	言語学 (3201)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	活用形の研究、形容詞の統語論・意味論研究
<p>◎ 活用形の研究に関しては、これまでの研究の総括として、2015年11月に下記の研究書を刊行した。</p> <p>『日本語の活用現象』ひつじ書房（単著、140頁）</p> <p>◎ 形容詞の統語論・意味論研究に関しては、当初の予定を拡大して、「状態述語文」全般を扱うこととした。形容詞に関する研究はその下位区分という扱いになる。本年度の研究成果は、下記の研究誌及び学会で公表した。</p> <ol style="list-style-type: none">1. 「生成文法の明日に架ける橋 (Bridge over Troubled Water)」 関西言語学会第40回記念大会シンポジウムにおける口頭発表 (単独発表、2015年6月、於神戸大学)2. 「地図製作計画における日本語の後置文」 『日本語・日本文化研究』第25号、pp.1-11、大阪大学大学院言語文化研究科日本語・日本文化専攻（編） (単著、2015年12月)	